

輸送動向について（4月分）

平成28年5月

1. 輸送概況

今月は、14日に発生した熊本地震等の影響により、高速貨93本が運休となった（前年は、高速貨30本が運休）。また、国土交通省より鉄道による災害支援物資輸送の要請を受け、18日より東京(夕)発福岡(夕)向け臨時列車の運転を行ったほか、公益社団法人全国通運連盟と共同にて、被災自治体向け救援物資(救助用寄贈品)の無賃輸送を実施した。

コンテナ貨物は、積合せ貨物及び食料工業品が鉄道へのシフトが進んでいることに加えて、震災の影響による九州向けトラック不足及び飲料水等の応援出荷も加わり増送となった。また、農産品・青果物が北海道地区の玉葱の生育良好により前年を上回った。

一方、景気低迷による売れ行き不振により、紙・パルプ及び化学薬品等が前年を下回り、コンテナ貨物全体では、前年比100.7%となった。

車扱貨物は、セメントが四日市地区からの旺盛な出荷により前年を上回り、車扱全体では、前年比100.4%となった。

コンテナ・車扱の合計では、前年比100.6%となった。

2. 輸送実績

(単位:千トン、%)

種別 扱別	月 計		前年比
	本年実績	前年実績	
コンテナ	1,907	1,895	100.7%
車 扱	671	668	100.4%
合 計	2,578	2,563	100.6%

3. 品目別輸送実績表

(単位:千トン、%)

扱 別	品 目	本年実績	前年実績	増減	前年比
コンテナ	農産品・青果物	159	156	3	102.2%
	化学工業品	181	181	0	99.5%
	化学薬品	124	126	-2	98.7%
	食料工業品	348	321	27	108.3%
	紙・パルプ	270	276	-6	98.1%
	他工業品	122	127	-5	95.9%
	積合せ貨物	239	235	4	101.8%
	自動車部品	53	56	-3	93.5%
	家電・情報機器	34	35	-1	96.1%
	エコ関連物資	34	33	1	103.4%
	その他の他	343	348	-5	98.6%
コンテナ計	1,907	1,895	12	100.7%	
車 扱	石油	434	450	-16	96.3%
	セメント・石灰石	111	104	7	107.0%
	車 両	71	64	7	111.1%
	その他の他	56	50	6	110.3%
	車 扱 計	671	668	3	100.4%
合 計		2,578	2,563	15	100.6%

(車扱の品目別輸送量は社線発送トン数も含む数値、本年は速報値、前年は確報値)